2024年7月31日
一般財団法人日本海事協会

ClassNK ZETA

よくあるご質問

Q1 全般
Q2 機能
Q3 ご利用方法
Q4 ご利用料金
Q5 データ内容取扱い・エラー確認方法

ご不明な点がございましたら zeta@classnk.or.jp までご連絡ください。

Q1 全般

Q1-1. ClassNK ZETA（以下、"ZETA"）では何ができますか？

A. ZETA では、船舶の CO_2 排出量（総量、AER、EEOI）や CII 格付け結果等を船舶単位やフリート単位でいつでも確認することができます。減速運航や省エネ付加物を追設などを実施した場合に、CO_2 排出量や CII 格付け結果がどのように変化するかのシミュレーションを実施することが可能です。また、EU 排出量取引制度(EU-ETS)に対応した GHG 排出量及び排出枠の管理のためにもご利用いただけます。Fuel EU Maritime について GHG 強度、コンプライアンスバランスの管理にご利用いただけます。

Q1-2.　ZETA で利用するデータはどのようなデータですか？

A.　本会システム ClassNK MRV Portal（以下、"MRV Portal"）*のデータを利用しています。ZETA ご利用開始前に MRV Portal にご送付頂いているデータや本会認証済みのデータに加え、認証済みでないデータも速報値として ZETA 上で確認することが可能です。

*　ClassNK MRV Portal とは･･･
IMO-DCS 規則（燃料消費実績報告に関する IMO 規則）や EU-MRV 規則（燃料消費実績報告に関する欧州規則）に基づく認証のために船舶管理会社様から送付されたデータを蓄積するシステムです。本船もしくは陸上からサーバーへ送付されたモニタリングデータと信憑書類（BDN、B/L など）を蓄積することで、IMO-DCS 規則及び EU-MRV 規則に準拠したエミッションレポート作成をサポートします。ZETA は、MRV Portal に送付・蓄積されたデータと連動しています。

Q1-3.　ZETA は誰が利用することができますか？

A.　船舶管理会社様、船主様、用船者様、金融機関様など、船舶の運航に関わる皆さまにご利用頂けます。MRV Portal に管理船舶のデータをご送付頂いている船舶管理会社様は、管理船舶のデータを利用することができます。船主様、用船者様につきましては、MRV Portal に保有船や運航船が登録されデータがアップロードされている場合、データホルダーである船舶管理会社様からのデータ利用許諾を得ることで、ZETA 上で管理会社様と同様にデータを利用することができます。金融機関様につきましては、ポセイドン原則の対象となる融資船のデータ集計にご活用いただけます。

Q1-4.　船舶管理会社にデータの利用許諾を取る場合どのように申し込めばいいですか？

A.　現状、データの表示設定はお客様側ではなく NK 側で設定となりますので、（A）あらかじめ船主様・用船者様が船舶管理会社様にコンタクト頂いた上で、船舶管理会社様から NK に「この船主様/用船者様に、この船舶の表示を行ってほしい」ということをご連絡いただくか、（B）船主様/用船者様から NK に「この船舶のデータを見たい」とご連絡いただいた場合、NK が代行して船舶管理会社様にデータ利用許諾を取った上で、データを表示させるという 2 通りがございます。通常、（A）の方がリードタイムが短くなります。

（A）.船舶管理会社様　→　NK
この際、船舶管理会社様が MRV Portal にご登録いただいているメールアドレスまたは ZETA に登録されているメールアドレスからご依頼くださいますようお願いいたします。「船主様・用船者様の会社名、船舶、データの期間」をご連絡ください。

（B）. 船主様･用船者様 → NK → 船舶管理会社様

NK から船舶管理会社様宛に許諾依頼メールを発信いたします。このとき MRV Portal に登録されているメールアドレスに依頼を発信いたしますので船舶管理会社様におかれましては、MRV Portal に有効なメールアドレスが登録されているか、今一度ご確認いただけますと幸いです。データを表示させるためには船舶管理会社様も ZETA に登録していただく必要がございます。許諾依頼の申請からお時間をいただく可能性がございます。ご了承ください。

ご依頼される場合には zeta@classnk.or.jp までご連絡ください
申請 Excel を下記 URL よりダウンロードしてください。データは船毎に期間を選択することが可能です。
https://classnk.app.box.com/s/jp2tpy0zmrwy8xi4kqw7z5yohm03ecl7

Q1-5. 船舶管理会社として、MRV Portal へデータを提出しています。ZETA の稼働によって、今後は IMO-DCS 規則や EU-MRV 規則に基づくデータ認証は、MRV Portal ではなく、ZETA で行われるのですか？

A. IMO-DCS 規則や EU-MRV 規則に基づくデータ認証は、ZETA 稼働後も引き続き MRV Portal で実施致します。ZETA は、MRV Portal と連動しているため、MRV Portal にデータをご提出頂ければ、ZETA でも同データをご利用頂けます。

Q1-6. IMO-DCS 規則や EU-MRV 規則に基づくデータの認証に ClassNK ではなく他の船級協会を利用していますが、そのような船舶でも ZETA を利用することはできますか？

A. IMO-DCS や EU-MRV 規則の検証を本会以外の他船級が実施している船舶でも ZETA を利用することは可能です。なお、ご利用にあたっては、MRV Portal 経由でデータをご送付いただくこととなります。

Q1-7. ZETA はクラウドサービスですか？

A. クラウドサービスです。お客様はインターネットブラウザをご使用頂くことで、他にソフトウェアのインストールをすることなく ZETA をご利用頂けます。場所や環境に依存せずご利用頂くことが可能ですが、適切なアクセス ID の管理（利用後のログアウト操作など）をお願いします。また、このクラウドサービスは、データを多重化して管理しているため、災害等による障害発生時も他地域のサーバに自動で切り替わることでサービスを継続的にご利用頂くことが可能です。

Q2 機能

Q2-1.　ZETA にはどのような機能がありますか？

A.　ZETA は、大きく分けて、「Emission Monitoring」、「EU-ETS」、「FuelEU Maritime」、「CII Simulator」、「CII Fleet Simulator」、「CII Benchmark Viewer」の 6 つの機能を搭載しています。

Q2-2.　Emission Monitoring 機能とはどのようなものですか？

A.　航海ごとの CO_2 排出量や CII 格付け結果を船舶単位、フリート単位でいつでも確認できる機能です。現時点での CO_2 排出量や CII 格付け結果の表示に加え、年間での CO_2 排出量や CII 格付け結果の予測もできるため、CO2 削減に向け必要な対策の検討が可能となります。

Q2-3.　EU-ETS 機能とはどのようなものですか？

A.　EU-ETS の対象となる航海毎の GHG 排出量の表示や排出枠を個船単位、フリート単位で管理できる機能です。表示結果を PDF 形式、CSV 形式で出力することが可能です。

Q2-4.　FuelEU Maritime 機能とはどのようなものですか？

A.　FuelEU Maritime の対象となる、個船の航海毎、フリート毎に対して GHG 強度、バンキング、ボローイング、プーリングの試算、予想される罰金額をご確認いただけます。

Q2-5.　CII Simulator 機能とはどのようなものですか？

A.　減速運航、省エネ付加物の追設を実施した場合に、今後の CO_2 排出量や CII 格付け結果がどのように変化するかを船舶単位でシミュレーションできる機能です。様々なシミュレーションにより、CO_2 削減のための方策の検討が可能となります。

Q2-6.　CII Fleet Simulator 機能とはどのようなものですか？

A.　減速運航、省エネ付加物の追設を実施した場合に、今後の CO_2 排出量や CII 格付け結果がどのように変化するかフリート単位でシミュレーションできる機能です。様々なシミュレーションにより、CO_2 削減のための方策の検討が可能となります。

Q2-7.　CII Benchmark Viewer 機能とはどのようなものですか？

A.　弊会で検証済みの IMO-DCS データと公開されている EU-MRV 船全船のデータを組み合わせ弊会にて統計処理したデータを利用し、個々の船舶が特定されることなく、幅広く CII 格付け結果の相対評価を行っていただくことが可能です。

Q2-8.　ZETA の更新（バージョンアップ）頻度はどれくらいですか？　また、今後新しい機能の追加は予定していますか？

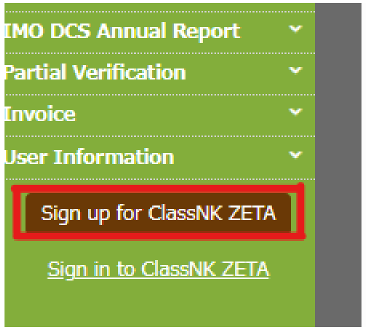
A.　ZETA の修正は定期的に実施していく予定です。また、今後も皆さまのご要望･ニーズ等を踏まえ、新しい機能も段階的に実装してまいります。

Q3 ご利用方法

Q3-1.　ZETA の利用開始方法は？

A.　MRV Portal をご利用されている船舶管理会社様につきましては、ZETA 未利用の場合、MRV Portal メニュー欄の下に“Sign up for ClassNK ZETA”というボタンが表示されます。こちらのボタンより ZETA ご利用のお申込みいただけます。

B.



MRV Portal をご利用されていない船主様や用船者様の場合、ZETA の利用開始には、こちらからのお申込みが必要となります。お申し込み完了後、ご記入頂いたメールアドレス宛に ZETA ご利用のための初期パスワードを発行いたします。
MRV Portal と ZETA の連携に 2~3 日ほど頂いております。案内メール受信後 3 日経過しても船舶が表示されない場合、zeta@classnk.or.jp までご連絡ください。

Q3-2.　利用のための ID･パスワードは会社単位で発行されますか？

A.　ID･パスワードは個人毎に設定されますが、代表者様（個人名が必要ですが、e-mail アドレスは部署代表アドレス等でも登録可能です）がご登録後、代表者様がサブユーザーの登録を行うことにより複数名でのご利用が可能となります。

Q3-3.　サブユーザーは何ユーザーまで登録可能ですか？同時接続はできますか？

A.　サブユーザーの登録数に制限はございません。各サブユーザーの同時接続も可能です。

Q3-4.　ZETA 利用中の船舶に管理変更/売船/解撤等があった場合、利用停止の報告は必要ですか？

A.　船舶毎にご利用停止のご連絡を頂く必要がございます。なお、ご利用停止後もご利用期間中であったデータは引き続き閲覧頂くことが可能です。

Q3-5.　現在、MRV Portal を利用しています。MRV Portal で利用している ID･パスワード（ClassNK ウェブサービスポータルの ID･パスワード）で ZETA も利用できますか？

A.　MRV Portal で利用されている ID/Password はご利用いただけません。ZETA のご利用には ZETA 専用の ID･パスワードが必要となります。ZETA ご利用お申込み完了後、ご登録いただいた e-mail アドレス（ZETA の ID となります）宛てにパスワードを発行致します。

Q3-6.　現在、ZETA を利用しています。サブユーザーの追加、変更の申請方法を教えてください。

A.　サブユーザーの追加、変更の場合、こちらのサブユーザーリストに記入の上、zeta@classnk.or.jp までご申請ください。

Q4 ご利用料金

Q4-1.　ZETA の利用料金は？

A.　ZETA は、「基本機能」と「アドバンス機能」を提供します。

- 「基本機能」
  MRV Portal を使用していただいている利用者様は無償でご利用頂けます。MRV Portal ユーザー以外の利用者様は 2024 年 12 月までは無償でご利用頂けます。2025 年 1 月以降の使用料金については、別途お知らせいたします。

- 「アドバンス機能」
  ➢ FuelEU Maritime 機能
  2024 年 12 月までは無償でご利用頂けます。2025 年 1 月以降の使用料金については、別途お知らせいたします。

Q4-2.　ZETA の利用を途中でやめることはできますか？その際に利用料金の返金はありますか？

A.　ZETA をご利用のお客様は、本会に対して1ヶ月前までに通知することにより、本サービスの利用を終了することができます。但し、既にお支払い頂いたご利用料金については返金されませんので、ご了承ください。（ご利用申し込みの際に、利用規約にてご同意頂くこととなります。）

Q5 データの内容・取り扱い・エラー確認方法

Q5-1.　表示されているデータは検証済みのデータですか？

A.　ZETA は MRV Portal にアップロードされたデータを基に計算、表示しております。検証されていないデータも含めて計算しておりますのでご注意ください。表示されている航海が検証済みか否かを判別できる機能も開発中です。

Q5-2.　表示されるデータの精度はどの程度ですか？

A.　ZETA は基本的にはお客様より MRV Portal へご送付頂いたデータを利用しており、送付データの精度に依存するため一概にお答えすることはできません。ZETA で誤りと思われる値が表示された場合、MRV Portal にアップロードしたデータに不備がある可能性がございますので、MRV Portal 上のデータのご確認をお願いいたします。

Q5-3.　表示されるデータのダウンロードはできますか？

A.　ZETA で表示されるデータは、PDF 形式または CSV 形式でダウンロードすることが可能です。

Q5-4.　表示される排出量は GHG（CO_2、CH_4、N_2O）ですか？NOx や SOx の算出はできますか？

A.　「FuelEU Maritime」機能で表示される GHG 排出量は、CO_2、CH_4、N_2O となります。
「EU-ETS」機能で表示される排出量（EUA）は、2026 年のデータから、CO_2、CH_4、N_2O を含む GHG 排出量、それまでは CO_2 のみとなります。
「Emission Monitoring」、「CII Simulator」、「CII Fleet Simulator」、「CII Benchmark Viewer」で表示される排出量は IMO-DCS/CII 規則に基づく排出量を表示しており、CO_2 のみとなっております。NOx や SOx の排出量については、機関の運転状態や燃料油中の硫黄分含有量に依存するため、現時点では ZETA 上での算出はできません。

Q5-5.　現在、MRV Portal へデータを提出しています。ZETA を利用する場合、再度データを提出する必要はありますか？

A.　MRV Portal へデータをご提出頂いている場合、ZETA に再度データを提出して頂く必要はございません。ZETA は、MRV Portal と連動しているため、MRV Portal にデータをご提出頂ければ、ZETA でも同データをご利用頂けます。

Q5-6.　データに過不足がある場合、ZETA 上で通知されますか？

A.　MRV Portal 上にデータの重複や要修正データがアップロードされた場合などに発生したエラーを ZETA 上で通知する機能がございます。MRV Portal では、弊会が IMO DCS Annual Report 検証完了後、同 Annual Report 対象の年間データは検証済みとなり、ロックされます。これは、検証済みのデータが誤って修正されるのを防ぐことや、追加送信されるデータにより、検証済みの値が更新されないようにするためです。従って、ロックされている期間に対し、データが送信された場合、MRV Portal 上のデータは更新されませんが、ZETA には反映されるため、ZETA との“値不一致”となり、ZETA 上でエラーが通知されます。この場合、MRV Portal にてデータを修正することでエラーが解消されます。

Q5-9.　船舶の CO_2 排出量データを利用したサービスを提供しているベンダーです。ZETA に連携したサービスの提供はできますか？

A.　ZETA 上にてサービスのご提供をご希望の場合は、個別に協議させて頂きますので、zeta@classnk.or.jp までご連絡をお願い致します。

Q5-10.　データの表示の不具合について

A. ZETA 取扱説明書や MRV portal ユーザーガイドをご確認ください。解決しない場合、zeta@classnk.or.jp までご連絡をお願いいたします。

- Emission Monitoring メニューで EEOI の値が表示されません。
- A.　EEOI の計算には CO2 排出量のほかに貨物の重量、運航距離が必要です。MRV Portal に貨物の重量、航行距離が入力されているかをご確認ください。

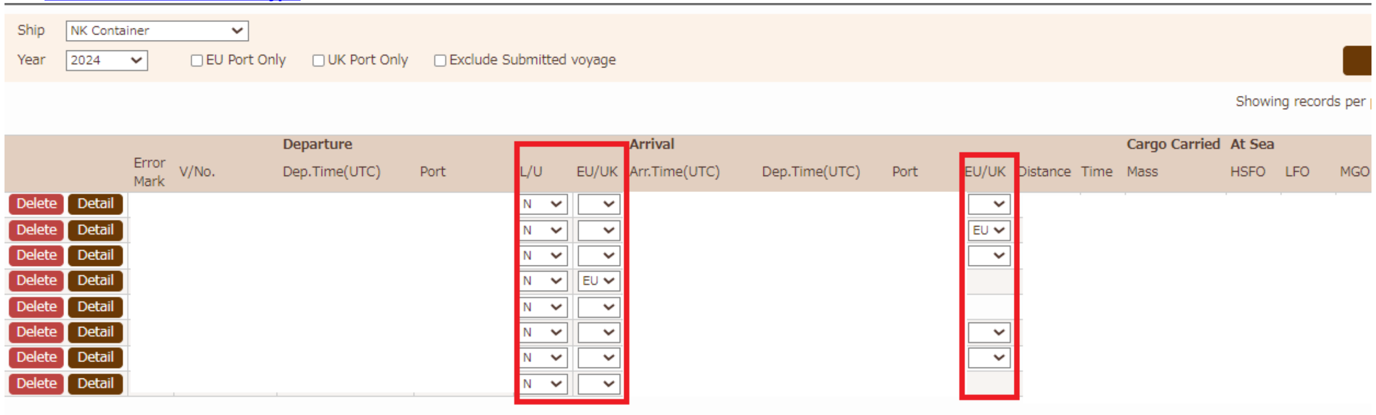
- 管理船が ZETA に表示されません。
  A.　ZETA は MRV Portal に提出されたデータを基にしているため、MRV Portal に航海データが送信されているかご確認ください。MRV Portal にデータがない場合、データを MRV Portal にデータを送信してください。

Q5-11.　表示されている CO2 排出量が明らかに少ないです。

A.　MRV Portal 上で燃料名称等が上手く設定されていない可能性がございます。MRV Portal 上の燃料の設定をご確認ください
EU-MRV が適用になる船舶かどうかで燃料設定の箇所が異なります。詳しくはこちらの MRV Portal ユーザーガイドをご参照ください。IMO-DCS を MRV Portal で認証している船舶の場合、MRV Portal 上で予め Report Template、EU-MRV または IMO-DCS と EU-MRV のいずれも MRV Portal で認証している船舶の場合、MRV Portal 上で予め Monitoring Plan にて選択していただいた燃料を基に CO2 排出量を計算しております。Report Template,　Monitoring Plan で選択した燃料をご確認ください。Monitoring Plan の審査ステータスが Received の状態になりますと ZETA に燃料が反映されます。Send Back されますと燃料の設定が元に戻ってしまいますので再提出をお願いいたします。

Q5-12. EU-ETS 機能で EU 航海が表示されません

A. EU-ETS 機能では、EU-MRV/ETS の対象となる航海のみが表示され、その他の航海は” EDIT EXPENSE SPLIT” の中に表示されております。
EU 航海が” EDIT EXPENSE SPLIT”の中に表示されている場合もございますのでご確認ください。
また、ZETA で EU-ETS 対象航海を判別するために MRV Portal の Monitoring >>> Voyage data から 2 つの項目を選択していただく必要がございます。
・寄港(Port of call)かどうかを判別するため、L/U の欄に荷役の有無を選択してください。荷役を行った場合“Y“、荷役を行っていない場合”N“を選択してください。提出していただいた Voyage data の貨物量から L/U の項目を自動で入力する機能もございます。適宜ご利用ください。
・EU かどうかを判断するため、EU/UK の欄にその港が EU 港の場合“EU”と選択をお願いいたします。
解決しない場合、zeta@classnk.or.jp までご連絡をお願い致します。



MRV Portal L/U、EU/UK 選択画面

* EU-ETS 対象航海とは・・・
EU-ETS は次の航海における GHG 排出量に適用されます。
・EEA 加盟国の管轄下にある寄港地と EEA 加盟国の管轄外の寄港地間の航海を行う船舶からの排出量の 50%
・EEA 加盟国の管轄下にある寄港地と EEA 加盟国の管轄下の寄港地間の航海を行う船舶からの排出量の 100%
・EEA 加盟国の管轄下にある寄港地内の船舶からの排出量の 100%
ここでの寄港(Port of call)とは貨物の荷役、旅客の乗降、またはオフショア船の乗組員が交代を行うために寄港することを指します。(参照：TEC-1299)

(＊海外領土(outermost region)につきましては、2030 年 12 月までは EU-ETS の対象ではございません。しかし、EU-MRV 規則上では海外領土間で行った航海についても排出雨量の報告が義務付けられております。Emission Report の検証を弊会にて行う場合、海外領土も“EU“とご選択お願いいたします。)

Q5-14. 既に管理を外れた船舶が表示されてしまいます。

A. 管理を外れた船舶についても自社管理期間内に MRV Portal にデータを提出していた期間の情報は表示されます。なお、表示する船舶を選択できる機能を開発中です。

Q5-15. データが ZETA に反映されるまでどのくらい時間がかかりますか？

A. 通常 MRV Portal を更新してから 2～3 日程度で ZETA に反映されます。